

インターネットおまかせパック 2用 ランサムウェア対策オプション 契約条項補足

第1条 (取扱いの準則)

- 株式会社大塚商会 (以下「乙」といいます。)は「インターネットおまかせパック 2用 ランサムウェア対策オプション 契約条項補足」(以下「本契約条項補足」といいます。)にしたがって、契約者(以下「甲」といいます。)に対し利用契約に定める期間において、インターネットおまかせパック 2用ランサムウェア対策オプション (以下「本サービス」といいます。)を提供します。
- 本契約条項補足と本契約条項の内容が相違するときには、その部分については本契約条項補足の内容が優先するものとします。
- 乙は、本契約条項補足を甲の承諾なく変更することがあります。当該変更内容(料金その他の提供条件を含みます)は、インターネット上の乙所定のページ内に掲示されるか、または、甲に通知されたときから効力を生じるものとします。なお、乙が甲に変更内容を通知する場合、当該通知が到達しない場合であっても、変更後の内容が適用されるものとします。

第2条 (契約単位および条件)

- 契約数を超過して本サービスのツール(以下「ツール」といいます。)をインストールすることはできません。
- 利用数実績に応じて、契約料金を随時変更することができるものとします。
- 甲はツールを利用するために、必ず光回線以上のインターネット回線を利用するものとします。ADSL回線では利用できません。
- 本サービスの利用には、別表1に示す環境が必要となります。

第3条 (本サービスの内容)

本サービスの内容は以下の通りとします。

- ランサムウェア対策ツールを甲に提供します。
- ランサムウェアの行動を検知し、同時に暗号化されようとしているファイルをバックアップします。
- 暗号化されてしまったファイルを消去し、バックアップファイルをリストアして、ランサム被害から防御します。

以上

平成30年3月20日 制定

第4条 (甲の義務)

- 甲は本サービスの利用を中止する場合、ツールをPCよりアンインストールするものとします。
- 甲は、乙が甲の利用環境を準備した際に提供するツールのダウンロードサイトURLおよびインストーラーを厳重に管理するものとします。これらが第三者に漏れ、使用された場合、甲の作業による再設定が必要になります。
- 利用に際しては甲がインストールおよび設定作業をするものとします。

第5条 (甲の禁止事項)

甲は本サービスの利用にあたり、次の行為はしてはならないものとします。

- 犯罪行為を惹起する行為、およびそれに類似する行為。
- 他人のパスワード等を不正に使用する行為、自己のパスワード等を他人に使用させる行為、およびそれに類似する行為。
- 乙のコンピューターに保存されているデータを、乙に無断で閲覧、変更もしくは破壊する行為、およびそれに類似する行為。
- 本サービスで利用し得る情報を改竄する行為、およびそれに類似する行為。本サービスからアクセス可能な第三者の情報を改竄・消去または第三者の通信に支障を与える行為、およびそれに類似する行為。
- 有害なコンピュータープログラム等を送信または書き込む行為、およびそれに類似する行為。
- 本サービスに関する障害テスト、負荷テストおよびそれに類似する行為。
- リスクの高い状況(本サービスに不具合が発生し、または本サービスが機能しなかった場合に死亡、重大な人身傷害または重大な物理的損害もしくは環境の破壊につながるような状況)で使用する行為。
- ツールまたはその一部のリバースエンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイル、その他の方法でソースコードまたはロジックを抽出または特定しようと試みる行為。
- 第三者へのツールの譲渡、貸与、頒布や、公開Webサイトへのアップロードなどの行為。
- その他乙が不適切と判断する行為。

第6条 (サービスの停止・中止等)

乙は、次のいずれかに該当する場合には、本サービスの提供を中止することがあります。

- 法的要件の遵守のためやむを得ないとき。
- 乙の電気通信設備のバージョンアップ上、保守上または工事上やむを得ないとき。
- その他本サービスの運用上または技術上の相当な理由があるとき。

第7条 (免責)

- 乙は、甲に対し、甲によるツールの使用により生じる損害(逸失利益、間接損害を含む)について、予見の有無を問わず、何らの責任も負わないものとし、甲はこれに同意するものとします。
- 乙は、ツールの完全性、有用性、特定の目的への適合性、第三者の権利の非侵害性を含む一切の保証をしないものとします。
- 第三者がパスワード等を不正に使用する等の方法で、本サービスを不正に利用することにより、甲または第三者に損害を与えた場合、乙はその損害について何らの責任も負わないものとします。
- 甲の本サービス上のデータが消失するなどして甲が不利益を被った場合であっても、乙は何らの責任も負わないものとします。
- 乙は、本サービスの利用に関するお客様のいかなる請求に対しても、その事由が発生したときから起算して90日を経過した後は、応じられません。
- 乙は、本サービスの完全な運用に努めますが、当該サービスの中断、運用停止などによって甲に損害が生じた場合、乙は何らの責任も負わないものとします。
- 乙は、甲が本サービスを利用することによって得た情報等の完全性、有用性、特定の目的への適合性、第三者の権利の非侵害性を含む一切の保証をしないものとします。
- 本サービスの使用により、甲が他の契約者または第三者に損害を与えた場合、甲の責任と費用において解決し、乙に損害を与えないものとします。
- 本サービスは、ランサムウェアのふるまいを検知し防御しますが、すべてのランサムウェアからの防御の完全性を保証しません。重要なデータはバックアップを

行うことを推奨します。

- 本サービスは、ランサムウェア以外のマルウェアには効果がありません。乙推奨のウイルス対策ツールの併用を推奨します。

第8条 (統計上の利用)

- 乙ならびにツールのメーカーであるソフォス社は、以下の種類の情報をツールと通信することで収集します。甲はこれに同意するものとします。
 - 使用されている 製品、製品バージョン、製品機能およびオペレーティングシステム
 - 本製品が実行する処理時間
 - 会社名、IPアドレス
- 乙ならびにソフォス社は、収集した情報を、以下の目的などで使用します。
 - 甲の資格と使用制限の遵守について確認するため
 - 製品/サービスおよび関連する保守サポートや技術サポートを提供するため
 - ウイルス、インシデント、およびその他のアラートや、製品のアップグレード、更新、刷新、製品ライフサイクルの変更に関する情報を提供するため
 - サービス使用状況、サービス パフォーマンス、マルウェア感染に関するログ、統計情報、およびレポートを生成するため
 - 製品、サービス、およびソフォス社のシステムを評価、開発、強化するため。
 - 開発ロードマップや製品ライフサイクル戦略を立案するため